

令和8年度版

しょうがい

障 害 をテーマとした

講演・研修会用 講師リスト

～すべての人々が安心して暮らせる共生社会を目指して～

問い合わせ・申し込み

〒755-8601 宇部市常盤町一丁目7番1号

宇部市 障害福祉課

TEL 0836-34-8342 FAX 0836-22-6052

この講師リストは、各地区や学校等で開催されている講演会・研修会などにおいて、障害をテーマとした講演等を積極的に取り入れていただき、障害のある人に対する地域住民の理解を深めていくことを目的に、障害者関係団体等の理解と協力のもと、講演等の開催を促進する手引き書として作成したものです。

障害のある人やその家族が住み慣れた地域で安心して生活していくためには、障害に対する地域住民の理解が何より必要であり、住民一人ひとりの「心のバリアフリー」を醸成していくことが求められています。

障害に対する市民の理解が深まるよう、本リストの活用及び障害をテーマとした講演等の積極的な開催をお願いします。

<講師リストの利用に際しての注意事項>

- 目的外で使用しないでください。
- 講師リストに係るご相談、また、依頼書、実績票等の提出につきましては、障害福祉課（☎34-8342）までお願いします。
- 講師を依頼する場合は、講演等の開催日の1か月前までに1ページの依頼書を提出（なるべくメールで）してください。なお、電話での依頼も可能です。（講師の調整等を行います。）
- 講師の旅費、謝礼等は、各利用団体の負担となります。
※金額等については、特に規定はありませんので、各利用団体にお任せします。
※宇部市内の小・中学校、高等学校、高等専門学校、大学（短期大学を含む。）、専門学校、事業所、地域団体については、「障害者理解学習支援事業」により、市から講師謝礼金の助成がありますので、ご活用ください。（市ウェブサイトからもダウンロードできます。）
- 講演等終了後は速やかに26ページの「講師リスト利用実績票」を提出（なるべくメールで）してください。
- 講演等の実施にあたり手話や要約筆記による通訳が必要な場合は、宇部市社会福祉協議会にご連絡のうえ、27ページの申請書をご利用ください。
- 令和8年度版講師リストの利用期限は、令和9年3月31日です。



「障害」をテーマとした講演・研修会（令和8年度）

講師派遣依頼書

あて先 宇部市 障害福祉課

メール syou-fuku@city.ube.yamaguchi.jp

(FAX 22-6052 TEL 34-8342)

利用団体名	
連絡先	ご担当者名： TEL (-) FAX (-) E-mail：
利用目的（行事名）	
希望講師	
講演テーマ	
派遣希望日	・ 第1希望 年 月 日 ・ 第2希望 年 月 日 ・ 第3希望 年 月 日
講演時間	時 ～ 時
派遣場所	
参加予定者数（対象）	人（ ）
留意事項	

講師一覧


(所属団体等は、令和8年(2026年)4月1日現在のものです。)

No.	講師名、【所属団体等】	掲載ページ
1	池本 恭子 (いけもと きょうこ) 【オフィスたんぼぼ たんぼぼ社会福祉士事務所 代表 権利擁護センター ぱあとなあ山口 会員】	P4
2	和泉川 優嗣 (いずみかわ ゆうじ) 【UBE株式会社特例子会社 有限会社 リベルタス興産 印刷機オペレーター】	P5
3	江本 真弓 (えもと まゆみ) 【セレーノ四つ葉 (肢体不自由・障がい児者/親と仲間の集う会) 会長】	P6
4	大畑 直美 (おおはた なおみ) 【宇部市パラスポーツクラブ、宇部市ボッチャクラブ 代表 宇部市障害者ケア協議会 精神部会、発達部会、スポーツ部会 会員】	P7
5	岡本 正彰 (おかもと まさあき) 【在宅就労 (採点業務、データ入力、文書送信) 同人誌「あかきの」 寄稿メンバー いのち・未来うべ 代表 福島の子どもたちとつながる宇部の会 障がい者の防災・避難を考える市民の会 共同代表、事務局】	P8
6	川岡 明 (かわおか あきら) 【宇部市聴覚障害者福祉協会 会長】	P9
7	小早川 節 (こばやかかわ せつ) 【宇部市障害者ケア協議会 会長 波乗りクリニック 院長 宇部市医師会 会員】	P10
8	近藤 鉄浩 (こんどう てつひろ) 【宇部フロンティア大学短期大学部 副学長】	P11
9	齋藤 航也 (さいとう こうや) 【宇部市肢体不自由児・者支援団体 CAT'S 会長】	P12
10	田中 真美 (たなか なおみ) 【UBE株式会社特例子会社 有限会社 リベルタス興産 障がい者雇用コンサルタント】	P13


No.	講師名、【所属団体等】	掲載ページ
11	田中 文代（たなか ふみよ） 【NPO法人うべネットワーク 理事 NPO法人スペシャルオリンピックス日本・山口 理事】	P14
12	西村 和幸（にしむら かずゆき） 【障がい者の防災・避難を考える市民の会 共同代表 宇部市アートパフォーマーバンク 登録 バンド「ハンダース」リーダー 宇部シティスワンズ 代表 山口県視覚障害者団体連合会、いのち・未来うべ 所属 他】	P15
13	波多野 幹人（はだの みきと） 【宇部市腎友会 会長】	P16
14	原口 恵子（はらぐち けいこ）	P17
15	堀川 貴美子（ほりかわ きみこ） 【山口県ADHDを考える会 世話人、ペアレントメンター】	P18
16	松井 恵子（まつい けいこ） 【IL サポート merry merry 代表】	P19
17	水田 和江（みずた かずえ） 【NPO法人おひさま生活塾 副理事長、 相談支援事業所「おひさま生活塾 寺子屋ほわ♡りん」 相談支援専門員】	P20
18	溝田 成哲（みぞた しげあき） 【山口県視覚障害者団体連合会 副会長 宇部市身体障害者団体連合会 会長 宇部市視覚障害者福祉協会 会長】	P21
19	山丈 亮二（やまじょう りょうじ） 【宇部市聴覚障害者福祉協会 事務局長】	P22
20	宇部手話会	P23
21	点訳すずかけの会	P24
22	ボランティアグループ「音訳ひびきの会」	P25


(五十音順)




	1 氏名 <small>ふりがな</small>	いけもと きょうこ 池本 恭子
	2 所属団体 (役職)	・オフィスたんぼぼ たんぼぼ社会福祉士事務所 代表 ・権利擁護センター ばあとなあ山口 会員
3 プロフィール (一言コメント)	Parallel Social Worker 社会福祉士、精神保健福祉士、公認心理師として、発達障害や権利擁護、成年後見に関わっています。さまざまな立場の方とともに学びながら、より良い生き方や選択について考えています。	
4 講演テーマ	①「発達障害（神経発達症）の理解と対応」 【講演時間（目安）：60分程度】 ＜内容＞ ・発達障害（神経発達症）の特性を理解し、個々に適した対応方法を考える。 ・生活の中の困りごとへの対応のポイントや支援ツールの活用方法を紹介。 ・ペアレントトレーニングの視点から、効果的なほめ方や適切な指示の出し方を学ぶ。 ②「成年後見制度と権利擁護」 【講演時間（目安）：60分程度】 ＜内容＞ ・成年後見制度の仕組み、申立ての流れ、活用方法を学ぶ。 ・権利擁護の視点から成年後見制度を考え、アドボカシーや意思決定支援について理解を深める。 ・親亡きあとに備えるための制度や支援の選択肢を紹介。	
5 留意事項	講演に都合の悪い日 要相談	
6 その他	オンラインでの対応も可能です。	





	1 氏名 <small>ふりがな</small>	いずみかわ ゆうじ 和泉川 優嗣
	2 所属団体 (役職)	・UBE株式会社特例子会社 有限会社 リベルタス興産 印刷機オペレーター
3 プロフィール (一言コメント)	平成3年のリベルタス興産設立時から勤務。 書家として玄游会に所属し、現在10段、毎日書道展(会友)等に出品しています。	
4 講演テーマ	<p>①「聴覚障害者の働く現場」 【講演時間(目安): 90分】</p> <p><内容> 聞こえないため、異常を知らせるパトライト等働く場では いろいろな工夫をしています。</p> <p>②「聴覚障害者の暮らし」 【講演時間(目安): 90分】</p> <p><内容> 市役所の手続きには手話通訳が欲しい等、暮らしの中で 不便に感じることをお話します。</p> <p>③「手話って何？」 【講演時間(目安): 90分】</p> <p><内容> 聴覚障害者の情報保障やコミュニケーションには「手話」が 必要です。「手話」を学んでみませんか？</p>	
5 留意事項	講演に都合の悪い日 要相談 講演時における配慮事項 手話通訳の方をお願いします。	
6 その他	オンラインでの対応も可能です。	

 <p>Sereno Yotuba</p>	1 <small>ふりがな</small> 氏名 えもと まゆみ 江本 真弓	えもと まゆみ 江本 真弓
3 プロフィール (一言コメント)	肢体不自由児を持つ母親です。障害のある子供を育てている経験や思い、又、幼稚園、小学校を地域の子供たちと過ごし、その時感じた共に生きる素晴らしさなど伝えられたらと思います。	
4 講演テーマ	<p>①「障害（肢体不自由児）のある子供の育児（母親の思いについて）」 <small>＜内容＞</small> 【講演時間(目安)：60分】 我が子に障害があるとわかったショックから、母親や家族がかかえる不安、また成長していくにつれて変化していく心配事、健常児とは全く異なる育児からの孤立感など抱える現状について。</p> <p>②「障害のある子供を子供たちはどう受け入れたか～幼稚園、小学校での子供たち、先生との交流を通して」 <small>＜内容＞</small> 【講演時間(目安)：60分】 肢体不自由の我が子が幼稚園、小学校と9年間地域の子供たちと交流した中で、心温まるエピソードを交え、そこに寄り添って下さった先生方のご指導、色々な子供たちが共に成長していく大切さについて。</p> <p>③「セレーノ四つ葉をたちあげた理由（集い、学び、伝え、つなげるために）」 <small>＜内容＞</small> 【講演時間(目安)：60分】 障害のある子供を育てる保護者の抱える問題、そして同じ悩みを持つ保護者や、それを支える人々が集うこと、地域と結びつくことの必要性などについて。</p> <p>※その他、ご希望の講演内容など相談に応じます。</p>	
5 留意事項	講演に都合の悪い日 日曜日 講演時における配慮事項 スクリーン、プロジェクター なければ持参しますので、設置できる環境をお願いいたします。	
6 その他	オンラインでの対応も可能です。	


	ふりがな 1 氏名	おおはた なおみ <hr/> 大畑 直美
	2 所属団体 (役職)	<ul style="list-style-type: none"> ・宇部市パラスポーツクラブ、宇部市ボッチャクラブ 代表 ・宇部市障害者ケア協議会 精神部会、発達部会、スポーツ部会 会員
3 プロフィール (一言コメント)	子ども、障がい者（児）、高齢者そして、地域と関わっています。パラスポーツの周知活動を通して、一緒に楽しみ、「自分でできる」「誰とでもできる」という思いで活動しています。	
4 講演テーマ	<p>①「パラスポーツを体験しよう」 【講演時間(目安)：60分～90分】</p> <p><内容> 実践を通して、障がいのあるなしに関係なく楽しもう。 (ボッチャ、風船バレー、卓球バレー等)</p> <p>②『「自分でできる」『誰とでもできる』』 【講演時間(目安)：60分～】</p> <p><内容> 実践を通して、パラスポーツを体験し、一緒に楽しむ。</p> <p>③「私とパラスポーツ・実践」 【講演時間(目安)：60分～】</p> <p><内容> 私とパラスポーツ選手との出会いと講話・実践</p>	
5 留意事項	講演に都合の悪い日 要相談	

	1 <small>ふりがな</small> 氏名	おかもと まさあき 岡本 正彰
	2 所属団体 (役職)	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅就労 (採点業務、データ入力、文書送信) ・同人誌「あかきの」 寄稿メンバー ・いのち・未来うべ 代表 ・福島の子どもたちとつながる宇部の会 ・障がい者の防災・避難を考える市民の会 共同代表、事務局
3 プロフィール (一言コメント)	<p>脳性麻痺アテトーゼのため強い不随意運動があり、手足と言語に障がいがありますが、直接会って話せば、初対面でもけっこう通じると言われます。</p> <p>健常者と障がい者がいろんな場面で、当たり前とともに生きる社会になるために、障がい者はどんどん外へ出るべきだと思っています。</p>	
4 講演テーマ	<p>①「障がい者にとって、働くとは？」 【講演時間(目安): 60分程度】</p> <p><内容> 障がい者にとってのいろんな働き方を自分の在宅就労のことを交えてお話しし、障がい者にとって働く意義をお話しします。</p> <p>②「障がい者の防災・避難」 【講演時間(目安): 60分程度】</p> <p><内容> 地震や大雨による災害が多い中で、障がい者はどうすれば逃げ遅れないで避難できるかをお話しします。 加えて、自然災害と原発災害の違いをお話しします。</p>	
5 留意事項	<p>講演に都合の悪い日 要相談 講演時における配慮事項 送迎をお願いします。(難しい場合もご相談に応じます。) パソコン・プロジェクター・スクリーンの準備をお願いします。</p>	
6 その他	<p>オンラインでの対応も可能です。</p>	


	<p>1 <small>ふりがな</small> 氏名</p>	<p>かわおか あきら</p> <hr/> <p>川岡 明</p>
	<p>2 所属団体 (役職)</p>	<p>・宇部市聴覚障害者福祉協会 会長</p>
<p>3 プロフィール (一言コメント)</p>	<p>言語である手話の普及を目指して活動をしています。</p>	
<p>4 講演テーマ</p>	<p>①「聴覚障害者の生活」 【講演時間（目安）：40分】</p> <p><内容> 聴覚障害者に対する理解を深めるために聴者と聴覚障害者の生活の違いを伝えます。</p> <p>②「簡単な手話を覚えよう」 【講演時間（目安）：40分】</p> <p><内容> あいさつ・自己紹介などを手話で表現できるように教えます。</p>	
<p>5 留意事項</p>	<p>講演に都合の悪い日 早めの要相談 ※宇部市社会福祉協議会と調整します。</p> <p>講演時における配慮事項 手話通訳配置、スクリーン、プロジェクター</p>	

	<p>ふりがな 1 氏名</p>	<p>こばやかわ せつ</p> <hr/> <p>小早川 節</p>
	<p>2 所属団体 (役職)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・宇部市障害者ケア協議会 会長 ・波乗りクリニック 院長 ・宇部市医師会 会員
<p>3 プロフィール (一言コメント)</p>	<p>総合診療医として在宅医療に携わる傍ら、心療内科の診療や精神疾患患者へのアウトリーチ活動に従事しています。誰もが地域で安心して暮らせる社会を目指し、医療と福祉の現場をつなぐ活動を行っています。</p>	
<p>4 講演テーマ</p>	<p>①「地域で支える心と体の健康～在宅医療とアウトリーチの現場から～」 【講演時間(目安): 60分～90分】</p> <p><内容> 訪問診療や精神科アウトリーチの経験を通じ、障害がある方やその家族が地域で生活する上での課題や、周囲のサポートの重要性についてお話しします。</p> <p>②「心のバリアフリーを育むために～多様な個性を認め合う地域づくり～」 【講演時間(目安): 60分～90分】</p> <p><内容> 精神疾患や障害への理解を深め、偏見をなくすための「心のバリアフリー」の考え方について、医療者の視点から分かりやすく解説します。</p> <p>③「ICTで変える、これからの障害者支援 ～向き合う時間を生むための技術活用術～」 【講演時間(目安): 60分～90分】</p> <p><内容> 精神科アウトリーチや在宅医療の現場で、ボイスレコーダーやクラウド、自動化ツール(RPA)をどう活用しているかを紹介します。技術によって事務作業を減らし、いかに患者さんの「声」を聴く時間を確保するか、実践的なDX(デジタルトランスフォーメーション)の視点を共有します。</p>	
<p>5 留意事項</p>	<p>講演に都合の悪い日 平日及び土曜日の日中(夜間は要相談) 日中は木曜日・日曜日のみ可能です。</p> <p>講演時における配慮事項 プロジェクター、スクリーンなければ持参します。(PCはこちらで持参します。)</p>	
<p>6 その他</p>	<p>オンラインでの対応も可能です。</p>	



	1 <small>ふりがな</small> 氏名	こんどう てつひろ 近藤 鉄浩
	2 所属団体 (役職)	・宇部フロンティア大学 短期大学部 副学長
3 プロフィール (一言コメント)	宇部市障害者差別解消支援地域協議会の会長をしております。障害のある人もない人も共に生きる社会づくりに向けて貢献できればと考えています。	
4 講演テーマ	<p>①「障害者差別解消について」 【講演時間(目安): 60分】</p> <p><内容> 障害者権利条約、障害者差別解消法が目指すもの 差別解消に向けての課題について</p> <p>②「共生社会について」 【講演時間(目安): 60分】</p> <p><内容> 誰の心の中にもある差別や偏見はどのようにして生じる のか。 障害のある人とない人が共に生きる社会づくり。</p>	
5 留意事項	講演に都合の悪い日 木曜日午後	
6 その他	オンラインでの対応も可能です。	




	1 <small>ふりがな</small> 氏名	さいとう こうや 齋藤 航也
	2 所属団体 (役職)	・宇部市肢体不自由児・者支援団体 CAT' S 会長
3 プロフィール (一言コメント)	「無いものは創れば良い」をモットーに自身も身体障害当事者ながら、障害者施設職員、相談支援専門員、障害者スポーツ団体設立運営など市・県内外問わず活動してきました。 障害者当事者、支援者として歩んできた私だからこそ出来る、あらゆる観点から、ご希望内容に応じてのお話をさせていただきます。	
4 講演テーマ	①「みんなで作る街」 【講演時間(目安): 45分~60分】 ＜内容＞ 障害の種類や生活(日常生活状況等)のこと、障害者側からの視点、パラスポーツを通じて可能性や、共通のルールの中で築いていく共生社会について講話、動画を用いてお話しします。 ②「障害種別におけるの変動と現状」 【講演時間(目安): 30分~40分】 ＜内容＞ 障害種別の多様化に合った地域生活の支援とは何かを考えよう。	
5 留意事項	講演に都合の悪い日 要相談 講演時における配慮事項 ・電動車イス(120kg)使用者です。ご理解の上、会場設定をお願いします。 ・ヘルパーさんが1名同行しますので待機席をお願いします。 ・テーブル ・マイク ・プロジェクターor モニター	
6 その他	オンラインでの対応も可能です。	




No. 10


	1 氏名 <small>ふりがな</small>	たなか なおみ ----- 田中 真美
	2 所属団体 (役職)	・UBE株式会社特例子会社 有限会社 リベルタス興産 障がい者雇用コンサルタント
3 プロフィール (一言コメント)	障がいがある子を育てた経験、障がい者雇用に関する公的機関等での勤務経験があり、親と企業の立場でのお話ができると思います。「働く」をテーマにお伝えできればと思います。	
4 講演テーマ	<p>①「ともに働く」 【講演時間(目安): 60分~90分】</p> <p><内容> 障がい者とともに働くということが、どういうことなのか、当社の様子を交えてお話しいたします。</p> <p>②「障がいのある子供たちの進路」 【講演時間(目安): 60分~90分】</p> <p><内容> 発達障がいと知的障がいの重複がある子供を育てた経験を踏まえ、どのような進路があるのかをお話しいたします。</p>	
5 その他	オンラインでの対応も可能です。	



	1 氏名 <small>ふりがな</small>	たなか ふみよ 田中 文代
	2 所属団体 (役職)	・ NPO法人うべネットワーク 理事 ・ NPO法人スペシャルオリンピックス日本・山口 理事
3 プロフィール (一言コメント)	海外（ドイツ）での子育てを経験しました。	
4 講演テーマ	<p>①「ダウン症児との生活」 【講演時間（目安）：要相談】</p> <p><内容> ダウン症児の特徴と療育、教育について</p> <p>②「日本とドイツの障害児療育について」 【講演時間（目安）：要相談】</p> <p><内容> 海外と日本の障害児療育体制の違いについて</p> <p>③「知的障害児とスポーツの関わりについて」 【講演時間（目安）：要相談】</p> <p><内容> スポーツで広がる可能性 ・・・スペシャルオリンピックスの活動紹介</p>	
5 留意事項	講演に都合の悪い日 要相談 講演時における配慮事項 要相談	




	<p>ふりがな 1 氏名</p>	<p>にしむら かずゆき 西村 和幸</p>
	<p>2 所属団体 (役職)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の防災・避難を考える市民の会 共同代表 ・宇部市アートパフォーマーバンク 登録 ・バンド「ハンダース」 リーダー ・宇部シテイスワンス 代表 ・山口県視覚障害者団体連合会、いのち・未来うべ 所属 他
<p>3 プロフィール (一言コメント)</p>	<p>先天性の全盲の視覚障害です。 障害にめげず、皆さんの温かい支援をいただきながら、明るく、楽しく、毎日、幸せに過ごしています。 障害もひとつの特性として捉え、不自由、不便はあっても、決して不幸ではないという自身の信念のもと、毎日暮らしています。</p>	
<p>4 講演テーマ</p>	<p>①「人生前向きにありのままの自分を受け入れて～みんな違って当たり前（思いやり、支えあい、助け合い）～」</p> <p>＜内容＞ 【講演時間（目安）：90分】 みんな違って当たり前なのに、時としてそれを否定されるような出来事に遭遇することがしばしばあります。 障害のあるなしに関わらず、一人ひとりの個性と人格を尊重し合える差別のない共生社会の実現に向けて、違いの否定ではなく共に認め合い心と心を絆で繋ぐには、何を思いどうすればよいのかをみなさんと一緒に考えてみます。</p> <p>②「見えない世界からのメッセージ」</p> <p>＜内容＞ 【講演時間（目安）：90分】 見えないこと・見えにくいこととはどういうことか。障害者への理解を深めるために視覚障害の特性等について、44年間の就労の経験を通して、障害者の就労の現状とこれからの課題についてもお話できます。</p> <p>③「私の生涯（障害）」</p> <p>＜内容＞ 【講演時間（目安）：90分】 自身の趣味を生かして行っている障害者福祉施設、老人福祉施設などへの慰問ボランティアを通して、得たもの、心と心のつながり、将来の「夢」について ※ミニライブとセットでの講演も可能です。 ※障害者の防災・避難に関する支援の在り方についての講演も可能です。 ※学校での学年別個別授業、また障害者スポーツ（サウンドテーブルテニス・ブラインドベースボール）の体験学習も行っています。</p>	
<p>5 留意事項</p>	<p>講演時における配慮事項 送迎、スタンドマイク2本（ギター演奏のため） 講演内容によっては、DVDプレーヤー、スクリーン、障害者スポーツ体験学習の場合は、道具等 要相談</p>	


	<small>ふりがな</small> 1 氏名	はだの みきと <hr/> 波多野 幹人
	2 所属団体 (役職)	・宇部市腎友会 会長
3 プロフィール (一言コメント)	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和33年生まれの現在68才 ・平成6年(36才)に透析導入後、平成15年(45才)に腎移植(弟の腎臓) (透析治療への理解) 	
4 講演テーマ	<p>「腎臓病と私」</p> <p style="text-align: right;">【講演時間(目安): 60分】</p> <p><内容> 腎臓病と四半世紀付き合った今</p>	
5 留意事項	講演に都合の悪い日 月曜日～金曜日	




No. 14

	1 氏名 <small>ふりがな</small>	はらぐち けいこ 原口 恵子
	2 所属団体 (役職)	
3 プロフィール (一言コメント)	重度の知的障がいと自閉のある子を育てた経験やユニバーサルマナーについて基礎知識をお伝えしたいです。	
4 講演テーマ	<p>①「障がいのある子とその家族の生活や経験」 【講演時間(目安): 40分】</p> <p><内容> 幼少期から大人になるまでの本人の様子や家族の思いについて</p> <p>②「発達障がいのある子供への支援について」 【講演時間(目安): 40分】</p> <p><内容> 発達障がい(自閉症)の特徴や支援の仕方について</p> <p>③「ユニバーサルマナーについての基礎知識」 【講演時間(目安): 50分】</p> <p><内容> 多様な方々や障がい者や高齢者への基本的な接し方、マナー、サポートについて</p>	
5 留意事項	講演に都合の悪い日 月曜日～金曜日 講演時における配慮事項 プロジェクター、スクリーン	




	1 氏名 ふりがな	ほりかわ きみこ 堀川 貴美子
	2 所属団体 (役職)	・山口県ADHDを考える会 世話人 ・ペアレントメンター
3 プロフィール (一言コメント)	4人の子どものうち3人が発達障がいを抱えています。子ども達の年齢幅も広いです。障がい児(者)を抱える以前の保護者の気持ち、立場、考え方から現在まで子育てを通してお伝えすることが出来ます。少しでも皆様が笑顔になるお手伝いが出来たらと思います。	
4 講演テーマ	<p>①「子どもの個性と100通りの子育て ～たくさんの笑顔～」 <内容> 【講演時間(目安): 60分～】 発達障がいの子どもの個性、子育てそして兄弟児へ関わってきたことなどを保護者の視点でお話しさせていただきます。</p> <p>②「個性ある子どもを育てて ～I・LOVE・ADHD ウォーターアート®で独立するまで～」 <内容> 【講演時間(目安): ㉑60分～・㉒90分～が理想】 ㉑ ウォーターアート®パフォーマンス動画と独立するまでの子育てや、家族、とりまく環境について ㉒ ウォーターアート®パフォーマンスと発達障がい児の子育て</p> <p>③「I・LOVE・発達障がい ～泣いて笑ってみんな笑顔になりますように～」 <内容> 【講演時間(目安): 60分～】 自分の障がいを好きになって、そして周りにも認めてもらい支援してもらい、人として笑顔が増えていくまでの様子と、関わり方など。</p>	
5 留意事項	講演に都合の悪い日 要相談 講演時における配慮事項 講演テーマ・時間については、要相談。(なるべく希望にそいたい) ②㉑について、ウォーターアート®パフォーマンスを希望される場合は、要相談。	
6 その他	オンラインでの対応も可能です。 (申し込みされた学校などに行ってオンライン可)	




	ふりがな 1 氏名	まつい けいこ 松井 恵子
	2 所属団体 (役職)	・IL サポート merry merry 代表
3 プロフィール (一言コメント)	脳性麻痺で重度の身体障害があり、地域で自立生活をしています。 施設入所、普通学校、支援学校、大学進学、留学、自立… そして現在当事者団体を立ち上げて様々な活動を展開中。	
4 講演テーマ	①「こころのバリアフリー」～障害者の自立～ <内容> 【講演時間(目安): 60分～90分】 今まで生きてきた経験や想いを中心に“自立”をテーマにお話します。 ②『合理的配慮』って何？」 <内容> 【講演時間(目安): 60分～90分】 令和6年度から民間事業者にも義務化された「合理的配慮」。どんなことが合理的配慮なのか、障害のある人にとってどのようなことが社会的障壁となり、それを解消するためには何が必要なのかについて。 ③「IL サポート merry merry を立ち上げて」 ～誰もがワクワクするインクルーシブ社会を目指して～ <内容> 【講演時間(目安): 60分～90分】 どんな障害があっても自分らしく自立した生活ができるように当事者の立場からのサポートや権利擁護活動をしています。立ち上げた想いや目指していく社会について。	
5 留意事項	講演に都合の悪い日 要相談	
6 その他	オンラインでの対応も可能です。	



	1 <small>ふりがな</small> 氏名	みずた かずえ ----- 水田 和江
	2 所属団体 (役職)	• NPO法人おひさま生活塾 副理事長 • 相談支援事業所「おひさま生活塾 寺子屋ほわ♡りん」相談支援専門員
3 プロフィール (一言コメント)	短大・大学で保育者養成に関わってきました。専門分野は児童福祉・障害児保育、家族支援です。現在、主に発達障害のある子ども達を対象に、余暇活動や学習の支援を行っています。また、「おひさま生活塾 寺子屋ほわ♡りん」の相談支援員として、サービス利用の支援を行っています。	
4 講演テーマ	<p>①「発達障害児の豊かな生活環境とは ～子どもは経験から学ぶ～」 【講演時間(目安)：60分～90分】</p> <p>＜内容＞ 子どもの心身の豊かな発達は、豊かな生活経験が基盤となります。特に、障害のある子ども達にとっては、様々な場面で本人にとって心地よい体験・人との関わりが大切です。障害のある子ども達の豊かな人間関係を支援するために必要なことは何かを考えます。</p> <p>②「発達障害のある子ども達にとって必要な合理的配慮とは」 【講演時間(目安)：60分～90分】</p> <p>＜内容＞ 発達障害のある子ども達は、人と関わったり、学んだり、生活する時に、どのような配慮を必要としているのでしょうか？障害のある子ども達自身が求めている配慮・支援とはどのようなものでしょうか？必要な“合理的配慮”について考えます。</p> <p>③「障害のある子ども達の放課後と学校を結ぶ」 【講演時間(目安)：60分～90分】</p> <p>＜内容＞ 放課後は、どの子にとっても自由で創造的な素晴らしい時間です。障害のある子ども達がその持てる力を最大限発揮し、成長・発達していくために、放課後の自由な時間と学校での学びを両立させていく豊かな環境づくりを考えていきたいと思えます。</p>	
5 留意事項	講演に都合の悪い日 火曜日午前・木曜日午前	



	ふりがな 1 氏名	みぞた しげあき 溝田 成哲
3 プロフィール (一言コメント)	2 所属団体 (役職)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山口県視覚障害者団体連合会 副会長 ・ 宇部市身体障害者団体連合会 会長 ・ 宇部市視覚障害者福祉協会 会長
4 講演 テーマ	<p>失明時は、「見えないから何も出来ない」という思いから、一時は、生きる気力を失いかけたが、家族や人の愛に触れたこと、そして「見えなくても歩き出さなければ何も見えてこない」という信念から前に向かって歩きはじめ、「見えなくても様々なことが可能へ」の発見が、次の目標にチャレンジする活力と生きるエネルギーになっています。</p> <p>「支えられて支える」という社会への恩返しを考えから、社会活動として、人権擁護講座研修や小学生・中学生・高校生、大学生及び一般の方々を対象として、障害者の理解を図るために講師として活動しています。</p> <p>2008年からは、「共生社会の実現」を目指して盲導犬と二人三脚で歩んでいます。</p> <p>①、②、③共通で、パラスポーツのサウンドテーブルテニス（視覚障害者用卓球）の体験を行います。</p> <p>①「ようこそ盲導犬の世界へー信頼と絆の物語ー」 <内容> 【講演時間(目安)：40分～90分】 ○盲導犬になれるまで ○盲導犬の訓練 ○パートナーとの出会い ○盲導犬との一日の生活 ○盲導犬との生活と仕事を正しく知り、共に生きる ○盲導犬の現実と未来、私達ができること</p> <p>②「目が不自由な人ってドンナ人～盲導犬・点字・日常生活など～」 <内容> 【講演時間(目安)：40分～90分】 ○見えないってどんなこと ○どんな方法で文字を読んだり書いたりするの(点字、音訳、パソコン実演) ○盲導犬の動きや各種歩行方法を見てみよう ○日常生活や工夫について ○みんなはどんな手助けが出来るかな ○支えられて支える</p> <p>③「支えられて支える～共生社会の実現を目指して～」 <内容> 【講演時間(目安)：40分～90分】 ○視覚障害の基礎知識 ○社会的障壁(情報・移動のバリア)について ・情報の入手、発信について(点字、音訳、パソコン実演他) ・外出・移動について(白杖での歩行、盲導犬との歩行、手引き歩行を見る) ○人権について(障害者差別・合理的配慮) ・各障害特性を知って、困っていること、どんな手助けが必要かを考えよう ・偏見、かかわりたくない、無関心を無くそう ○地域社会への理解推進と社会参加推進について ○見える世界と見えない世界を生きてきて ・失明からの再出発「人は人により生かされている」ほか ○ユニバーサルデザインと心のバリアフリーがあたりまえとなる社会を目指して</p>	
5 留意事項	講演に都合の悪い日 要相談 講演時における配慮事項 盲導犬を同伴します、送迎、卓球台、プロジェクター、スクリーン その他、準備するものについては、都度連絡します。	
6 その他	オンラインでの対応も可能です。	

	1 氏名 <small>ふりがな</small>	やまじょう りょうじ 山丈 亮二
	2 所属団体 (役職)	・宇部市聴覚障害者福祉協会 事務局長
3 プロフィール (一言コメント)	聴覚障害者の立場から障害・手話について幅広くお話をさせて頂くとともに、障害の理解・関心を深め、共に生きる社会の実現を目指しています。	
4 講演 テーマ	<p>①「聴覚障害者のトリセツ-日常編-」 <small><内容></small> 【講演時間(目安): 90分】 聴覚障害者は、日常生活のさまざまな場面で、聞こえる人にとっては当たり前の「音による情報」を得ることが難しく、不便や不安を感じることがあります。例えば、呼びかけに気づかない、周囲の会話についていけない、アナウンスが分からないなど、日常の中には多くの見えないバリアが存在します。本講演では、聴覚障害者の日常生活における具体的な困りごとや、聞こえる人とのコミュニケーションの違いについて紹介するとともに、円滑にコミュニケーションをとるための工夫や心がけについてお話しします。</p> <p>②「聴覚障害者のトリセツ-医療編-」 <small><内容></small> 【講演時間(目安): 90分】 聴覚障害者は、病院や医療機関において、症状の説明や医師の説明を十分に理解できないなど、コミュニケーション面で大きな不安や困難を感じることがあります。呼び出しに気づかない、専門用語が分かりにくい、筆談だけでは十分に伝わらないなど、医療現場にはさまざまなバリアが存在します。本講演では、聴覚障害者が医療機関を利用する際に直面する課題や体験を紹介しながら、医療従事者や周囲の方ができる配慮や具体的な対応方法についてお話しします。</p> <p>③「聴覚障害者のトリセツ-共生社会編-」 <small><内容></small> 【講演時間(目安): 90分】 世の中の聴覚障害者は、地域社会や職場、学校などの中で、どのような時にバリアを感じるのか。また、そのバリアは個人の問題ではなく、「聞こえることが前提」となっている社会の仕組みによって生まれていることについてお話しします。さらに、情報保障や合理的配慮とは何か、どのような工夫や理解があれば、誰もが参加しやすい社会になるのかを、具体例を交えながら紹介します。聴覚障害者と聴者が互いに理解し合い、共に安心して暮らせる共生社会の実現に向けて、私たち一人ひとりにできることについて考えます。</p>	
5 留意事項	講演に都合の悪い日 要相談 講演時における配慮事項 手話通訳設置	
6 その他	オンラインでの対応も可能です。	



1 団体名	宇部手話会
2 プロフィール (一言コメント)	宇部手話会は、1971年（昭和46年）に結成されたサークルで、昼の部と夜の部があります。昼の部は毎週木曜日、夜の部は毎週金曜日に手話の習得のため、聴覚障害者と共に学習会・交流会を続けています。
3 学習テーマ	<p>「手話って何」 【講演時間（目安）：60分～90分】</p> <p>＜内容＞ 聴覚障害者の言葉である手話の歴史と、手話表現技術の基礎を分かりやすく聴覚障害者の方と一緒に伝えします。</p>
4 留意事項	<p>講演時における配慮事項 聴覚障害者とペアで講師をします。</p>
5 その他	オンラインでの対応も可能です。



1 団 体 名	点訳すずかけの会
2 プロフィール (一言コメント)	1971（昭和46）年発足。 視覚に障害のある方達に多くの情報を点字で提供するための活動をしています。 中途失明者のための点字教室も行っています。
3 学習テーマ	<p>「点字の世界へようこそ」 【講演時間（目安）：90分】</p> <p><内容> 視覚障害者への理解と認識を深めると共に、 初歩的な点字の体験、名刺作りを学びます。</p>



1 団体名	ボランティアグループ「音訳ひびきの会」
2 プロフィール (一言コメント)	「音訳ひびきの会」は17年が経過しました。 広報・議会だより・水道局からのお知らせの他、臨時の行政情報の音訳、会員研修、視覚障害者の会のお手伝い等、様々な活動を行っています。
3 学習テーマ	<p>①「音訳とは何か」 【講演時間（目安）：55分】</p> <p><内容> 紙の情報を声で伝える 視覚障害者の「目の代わり」であること</p> <p>②「なぜ音訳者が必要なのか」 【講演時間（目安）：55分】</p> <p><内容> 視覚障害者の要望 情報を必要とする人のニーズを知り、それに応えていく 姿勢が音訳者に求められている</p> <p>③「校正技術とは何か」 【講演時間（目安）：25分】</p> <p><内容> 音訳者だけでなく、第三者が原本の通りに音訳できているか 確認する利用者のための責任と義務</p>
4 留意事項	講演日に都合の悪い日 月曜日～金曜日

「障害」をテーマとした講演・研修会（令和8年度）

講師リスト利用実績票

あて先 宇部市 障害福祉課

メール syou-fuku@city.ube.yamaguchi.jp

（FAX 22-6052 TEL 34-8342）

No.	回答項目	記入欄
1	利用団体名	
2	行事名	
3	開催日時	年 月 日 時 ~ 時
4	講師名とテーマ	講師名： テーマ：
5	対象者及び参加者数	対象者： 参加者数： 人
6	その他感想 （ご意見等あれば、自由に記入してください）	

※ 講演終了後、速やかに提出をお願いします。

音訳・点字（点訳）申請書兼手話・要約筆記通訳派遣申請書

申請日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

社会福祉法人宇部市社会福祉協議会長 様
 (FAX (0836) 35-9093)

1 申請者

依頼者 (申請者)	個人	住所	電話
	団体	団体名 又は 氏名	FAX

2 手話通訳・要約筆記の申請

<input type="checkbox"/> 手話通訳 <input type="checkbox"/> 要約筆記	} 希望する通訳いずれか } 又は両方にチェックする	・講演やセミナー等の場合 <input type="checkbox"/> 聴覚障害者の参加の有無に関わらず通訳を実施 <input type="checkbox"/> 当日に聴覚障害者の参加がなければ通訳はしない
派遣依頼日	年 月 日 ()	
派遣時間	午前 時 分 ~ 午後 時 分	
派遣場所	名称) 所在地)	
通訳内容 (会議名称等)		
参加人数	人 (うち聴覚障害者参加予定 人)	
通訳資料	当日資料・講師等資料の有無 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 → 事前に資料をご郵送または FAX、持参してください	
備考	派遣依頼に関して特記事項や連絡事項があればご記入ください	
手話通訳		要約筆記
予算	・手話通訳料(2,000円/1h) ・交通費(市内500円、市外1,000円) <input type="checkbox"/> 支払い可 <input type="checkbox"/> 支払額を相談したい <input type="checkbox"/> 免除適用	予算 ・要約筆記料(1,500円/1h) ・交通費(市内500円、市外1,000円) <input type="checkbox"/> 支払い可 <input type="checkbox"/> 支払額を相談したい <input type="checkbox"/> 免除適用
		希望通訳方法 <input type="checkbox"/> OHP <input type="checkbox"/> OHC <input type="checkbox"/> PC <input type="checkbox"/> 指定なし <input type="checkbox"/> 手書きノートテイク <input type="checkbox"/> PCノートテイク

※ 原則として、講演会等では、手話通訳と要約筆記はセットで必要となります。

3 音訳・点字（点訳）の申請

音 訳		点 字 (点訳)	
原稿	紙文書、電子データ	原稿	紙文書、電子データ
締切	年 月 日 () 希望	締切	年 月 日 () 希望
料金	円	料金	円
特記事項		特記事項	

障害のあるなしにかかわらず、互いの個性を認め合い、
いきいきと安心して暮らせる地域共生のまちづくり

